

## ワーキング・グループの開催及び運営について

令和 6 年 4 月 15 日

日本学術会議の在り方に関する有識者懇談会座長決定

## 1. ワーキング・グループの開催

日本学術会議の在り方に関する有識者懇談会「中間報告（令和 5 年 12 月 22 日）」及び「日本学術会議の法人化に向けて（令和 5 年 12 月 22 日内閣府特命担当大臣決定）」を踏まえ、日本学術会議の在り方に関する具体的な検討を深めるため、日本学術会議の在り方に関する有識者懇談会の下、①組織・制度ワーキング・グループ及び②会員選考等ワーキング・グループを開催する。

## 2. 構成員等

各ワーキング・グループの構成員及び主査は、別紙のとおりとする。ただし、各ワーキング・グループには、必要に応じ、構成員以外の関係者の出席を求めることができる。

## 3. 公開等

率直な意見交換を行うため、ワーキング・グループは非公開とするが、会議後資料及び議事要旨をホームページ等において公開する。

## 4. 庶務

ワーキング・グループの庶務は、大臣官房総合政策推進室において処理する。

## 5. その他

前各項に定めるもののほか、ワーキング・グループの運営に関する事項その他必要な事項は、主査が定める。

日本学術会議の在り方に関する有識者懇談会  
組織・制度ワーキング・グループ 構成員名簿

- ◎五十嵐 仁一 産業競争力懇談会(COCN)専務理事・実行委員長  
元 ENEOS 総研株式会社顧問  
文部科学省国立研究開発法人審議会委員  
元日本学術会議特任連携会員
- 小幡 純子 日本大学大学院法務研究科教授 (行政法)  
元日本学術会議会員、元日本学術会議連携会員
- 佐々木 一成 九州大学副学長 (材料工学、エネルギー学)  
日本学術会議連携会員
- 瀧澤 美奈子 科学ジャーナリスト  
日本科学技術ジャーナリスト会議副会長  
日本学術会議外部評価委員
- 永里 善彦 元日本経済団体連合会産業技術委員会産学官連携推進  
部会長 (創造科学研究所代表/元旭リサーチセンター社  
長)
- 原田 久 立教大学法学部長 (行政学)  
独立行政法人評価制度委員会委員長代理  
日本学術会議連携会員
- 藤川 裕紀子 藤川裕紀子公認会計士事務所所長  
厚生労働省国立研究開発法人審議会委員  
国土交通省国立研究開発法人審議会委員  
独立行政法人日本芸術文化振興会監事
- 宝野 和博 国立研究開発法人物質・材料研究機構理事長

◎：主査

※日本学術会議に毎回参加を要請することとする。

日本学術会議の在り方に関する有識者懇談会  
会員選考等ワーキング・グループ 構成員名簿

- ◎相原 道子 横浜市立大学名誉教授（皮膚科学）、公立大学協会会長
- 大栗 博司 カリフォルニア工科大学フレッド・カブリ冠教授（理論物理学、数学）  
東京大学特別教授  
アスペン物理学センター理事長  
アメリカ芸術科学アカデミー会員
- 大越 慎一 東京大学大学院理学系研究科長・理学部長(物理化学・物性化学)  
日本学術会議連携会員
- 小幡 純子 日本大学大学院法務研究科教授（行政法）  
元日本学術会議会員、元日本学術会議連携会員
- 河岡 義裕 国立国際医療研究センター国際ウイルス感染症研究センター長  
（ウイルス学）、東京大学国際高等研究所新世代感染症センター  
機構長、東京大学医科学研究所特任教授、元日本学術会議会員
- 久間 和生 農業・食品産業技術総合研究機構理事長  
国立研究開発法人協議会会長
- 徳賀 芳弘 京都先端科学大学理事・副学長・経済経営学部学部長・  
研究科長・教授（財務会計）、元日本学術会議会員、日  
本学術会議連携会員
- 永里 善彦 元日本経済団体連合会産業技術委員会産学官連携推進  
部会長（創造科学研究所代表/元旭リサーチセンター社  
長）

◎：主査

※日本学術会議に毎回参加を要請することとする。